

教務旬報

登校日数
110 / 199

教務通信 第11号 平成30年10月15日

後期の学習が始まって2週間です。

後期が始まり、今週末に迫った霞城祭の準備で各クラスとも忙しいと思います。何か行事があり真剣に取り組むと、行事の準備だけでなく、授業や日々の活動も充実してくるようになります。何事にも一生懸命に取り組むことが大切です。

季節が秋、そして冬に変わることによって体調を崩しがちです。後期のほうが長いので、つまり授業時数が前期より多いのです。くれぐれも体調を崩すことなく、日々の学校生活を確実に歩いてほしいと思います。

成績票を再度見直し、成績や欠時数を確認し、後期の長期的な計画を立ててください。

演劇教室の感想を掲載しました。

※Ⅱ部1年次の生徒の感想から抜粋しました。

◆演劇教室の中で出てきた「信じる」ということはどういうことなのかを深く考えることができました。「信じる」というのは相手を認める事というのが1番心に残っています。相手を認めているからこそ相手を信じることができるのだと思いました。

◆簡単ではないけど人は変わることができるんだと感じました。全体的に見たら、遥が変わっていく物語に見えたけど、実際に一人ひとり小さな変化があった物語に見えました。その中でも特に社長が変わったのかなと感じました。

◆この演劇を見て、改めて仕事の大変さについて知ることができました。なかなか、自分の好きな仕事に就くのは難しいのですが、社会のために働くのだったら何の仕事についてもみんなのためなら頑張ろうと思いました。

◆清掃業の人達や仕事の扱われ方や、その社長の暗い過去、若い女性の葛藤からくる反発心や行動、そしてそれを乗り越えるまでのドラマが生き生きと演じられていて、とても観て楽しく、面白い内容のものでした。色々共感できることもあったり、フィクションらしい場面もあったりと、これから将来、考えさせられるようなこともあり、充実した時間を過ごせたと思います。

◆チャージを見て感じたことは、働くとはどういうことかというのを学ぶ演劇教室でした。杉本遥は詐欺師だったというのに、自分の会社で働かせる社長はとっても勇気があるなあと思いながら観ていました。この仕事を通して、遥が成長していくのも観ていて楽しかったです。働くことの意味や大切さを知るような演劇教室でした。



後期総合的学習の時間

第2回目のご案内

霞城祭が終わった後、第2回が予定されています。しっかり担当の先生からの連絡を確認して休むことのないようにしてください。1回目欠席した人は要注意です。

実施予定表 10月25日(木)

	テーマ	活動内容	活動場所
I部	山形の企業を知る	・企業見学準備 ・ソーシャルスキルトレーニング	情報室2 視聴覚室
	「社会に出る」講座	・外部施設見学	山形 地方裁判所
	霞城傘福をつくろう	・傘福制作 ・話し合い	被服室
	研修旅行事前学習	・班別研修の計画立案 ・自主研修の調べ学習	情報室1
II部	地域社会を知る	・外部施設見学 ・レポートまとめ	霞城公園 県立博物館
	ホケン講座	・生命保険講座	65 視聴覚室
	山形の企業を知る	・企業見学準備 ・ソーシャルスキルトレーニング	情報室2 66
	研修旅行事前学習	・班別研修の計画立案 ・自主研修の調べ学習	情報室1
III部	ライフスキル講座	・自己理解・他者理解 ・コミュニケーション	62
	郷土の観光	・調べ学習 ・作品制作 ・プレゼンテーション	情報室2
	研修旅行事前学習	・班別研修の計画立案 ・自主研修の調べ学習	情報室1

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト（スマホで閲覧可能）も対応しています。

アクセスは以下のアドレスへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。